

第7号 2012年7月発行

さんようおのだ 文化



平成23年度の文化バス事業は、11月17日に福岡市博物館で開催された北京故宮博物院展に、個人会員83名がバス2台に分乗し見学に行きました。午後は、博多駅の散策もあり、楽しい一日を満喫しました。

ごあいさつ

文化協会会長 中村 克衛

新体制になって1年が経過しましたが、年末になってやっと事務局が定着し、パソコンを設置、ホームページを開設することができました。

会員のアクセスが一層便利になり、また外部にもアクティブにアピール出来、自主運営の基盤が整ったところです。本協会は団体会員156団体、個人会員453人及び賛助会員27社によって構成されています。会員の文化度向上のプログラムにとどまらず、一般市民各層のための幅広い分野のサービスも必要です。24年度の自主事業のうち、好評の文化バスは、夏の“博多座の観劇”と秋の“文化財探訪”の2回を予定していますが、その他についても現在、企画実行委員会において精力的に検討中です。個人会員の方には、“友の会”の提案をお待ちしています。

また、会の発展にとっては資金的基盤が重要です。毎度のお願いですが、1人でも多く個人会員の勧誘となお一層のご協力をお願いします。



目次

会長あいさつ	・・・1P
協会からのお知らせ	
市民文化祭部会報告	・・・2・3P
文化バス報告	
平成24年度文化協会事業計画	・4P
新規会員募集	
編集後記	

【協会からのお知らせ】

☆文化協会のホームページを開設しました！アドレスは下記のとおりです。

文化協会の規約等の情報や相談コーナー、また、TPのブログにリンクできるようにしており、各団体のイベント案内のカテゴリーを付けておりますのでご利用下さい。但し、開催日が1か月以内のものに限ります。

<http://www.sanyo-onoda-bunka.jp/>

洋舞・その他の部門

一層の躍進を

お約束いたします

リンデンバウム代表 富田 輝美
 二〇〇一年に創設いたしました当スクールは、昨年、十周年を迎えることができました。これもひとえに皆様のご支援のたまものと心より感謝申し上げます。

創設以来、心技両面の向上を目指し、生徒と指導スタッフがともに手を携えて歩を進めて参りました。レッスンを重ね、ステージを踏むことに成長する生徒の姿に、教える喜びを深めた十年でもありました。
 昨秋の「国民体育大会」や五月の「全国植樹祭」では、開会

文化の祭典

は日頃の練習の成果を十分に発揮し、来場された多くの市民は、華やかな文化の香りに包まれた秋の一日でした。

式典前演技に出演させて頂き、両陛下の御前で舞踊を披露させていただきました。また六月には「山口県洋舞フェスティバル」に出場、八月にはリンデンバウムの第十回舞踊発表会を宇部市渡辺翁記念会館で開催いたしました。
 皆様のご支援を深く心に刻み、なお一層の躍進をお約束いたします。



日舞部門

山陽小野田地区舞踊協会

信次 満知子

山陽小野田市の誕生と同じくして、山陽小野田地区舞踊協会は発足しました。

各流派の垣根を越え、同じ目標の元に歩き始めて早や七年、五年目の節目には、皆様の多大なご協力を得て、舞踊協

会主催五周年舞踊大会を執り行うことができ、心から嬉しく思っています。
 毎年、文化祭では、約十七団体に参加して、各会の色を出した発表をしております。

めまぐるしい現代社会の中で、心の豊かさが求められるこの頃、いやしのひと時を感じていただける様に、文化祭を始めとして、山陽小野田市に活力と華を添え、地域の皆様と共に育つて行く舞踊協会でありたいと思っております。

美術工芸部門

市民文化祭に出品して

縄田 隆

第七回文化祭も各方面のご協力により終幕しました。
 現在、美工部会には書道八、絵画二、写真二、陶芸四、手芸二の計十八団体が活動しております。

私の所属は厚狭公民館利用者協議会内の寝太郎窯陶好会です。内容は、毎月第一月曜日素焼き、火・水曜日釉掛、木曜日日本焼、土曜日窯出しと云うサイクルです。現在、男女十八名の生徒さんがジャンルを問わず多彩な作陶をしております。毎度出品される皆さんの作品に触れ、その芸術性の高さに

感銘しており、今後の創作活動に大いに参考にしたいと思えます。末尾に至り各団体の今後のご活躍を念じ上げます。



(11月11~13日山陽小野田市民館)

邦楽部門

市民文化祭邦楽大会へ

参加して

温井 允武

毎年秋には山陽小野田市文化祭邦楽大会が開催されます。昨年は十月十六日市民館文化ホールで開催されました。邦楽は日本古来の音楽です。

大会へ参加して、感じる事が毎回あります。観客の数が年々減少しています。

数年前、日本古来の楽器、音楽に親しもうと言う教科が出来、現在山口県では、年に二、三回学校へ出向き演奏し、子供達へ聞かせる催しはありますが、これも浸透しておらず、若者が

文芸部門

短歌・川柳・俳句の部門

平原 廉清

文芸部門には、表題の三つのジャンルがありますが、他の部門との違いは、創作部門で日常的に創作活動に励んでいるという点です。

日本の伝統的文芸であること、及び五・七乃至は七・七調の形式であることは共通点があります。内容には大きな違いがあります。

そんな訳で三つの文芸創作上でのコラボレーションは成立しにくい面がありますが、一堂に掲示して市民の皆様に鑑賞して頂くことは可能です。活花・絵画・写真・書道なども含めたコラボは可能ですから、今後の検討課題だと思っております。
「私の句」
 田作と酒の少々喪に籠る

H23年山陽小野田市民文化祭

華やかに芸術

平成23年9月4日～11月13日の間、市内各会場で市民文化祭が華々しく開催された。参加した文化協会の七部門の各団体が

音楽部門

市民音楽祭に参加して

白石 玲子

みぎわ会は、旧小野田市の時から現在に至るまでほとんど毎年のように、市民音楽祭に参加させていただいています。今までと違うことは、前回・今回と実行委員としても参加しましたので、今までみぎわ会は甘えていたのだなと反省させられました。音楽祭に参加される方々が気持ちよく演奏できるようにするに何をしたら良いのかと知恵を出し合い工夫をした結果、参加者から「ありがとう」の言葉をいただいた時はほっとしました。今回のことを通じて、市民文化祭は各々

が自主性を持って参加し、作り上げていく催しだと再認識しました。願わくば、演奏者ばかりでなく、聞き手も多くなつて欲しいものです。



(11月13日山陽小野田市民館)

茶華道部門

地域に根ざした

活動を願って

華道部 伊藤 敏子

生け花をとおして地域に根ざした活動、交流を願い、平成十年、「小野田華道協会」として発足し、平成二十年には五流派(未生、草月、小原、柴山、池坊)十四団体が十周年記念花展を開催しました。

各流派の個性、特徴を大切にし、学びあひながら、次回、七回めの花展開催を目指しているところとです。

また、花展は人との交流の場として大切にしたいと考えております。

年々反省を加えながら開催されている市民文化祭への出瓶をはじめ、市民病院、きらら交流館など公共施設への生け花ボランティア活動は「人とのふれあい」地域との交流」の機会として大切な活動の柱に置いて進めていきたいと思っております。



(11月3日山陽小野田市民館)

市民茶会を終えて

茶道裏千家淡文会(山陽)

茶道部 佐々木 紀子

平成二十三年十一月三日、市民館二階の和室において茶会をさせていただきました。

秋風が心地よく感じられる恵まれた日となり、大勢のお客様にお越しいただくことができました。ご家族連れや、お友達同士、「美味しかったです」

文化バス

毎年好評の個人会員限定、文化バスを平成23年8月18日に博多座(宝塚星組)、11月17日に福岡市美術館(北京故宮博物院展)で開催しました。

文化バスに参加して

高橋 由子

日中国交四十周年記念の北京故宮博物院展を見学するため、十一月十七日、早朝より山陽小野田市文化協会主催の文化バス二台に分乗し、福岡市美術館に出発。

大勢の人でにぎわっておりました。二十四名の皇帝が居住した紫禁城に所蔵されている国宝等々。儒教思想を背景にした教育。知られざる波乱万丈に生きた故宮の女性達。西大後の自筆。皇帝が子供のころに使用した生活用品等、紫禁城に所蔵された素晴らしい物でした。

「ありがとう」と声をかけてくださったり、また、たくさん小学生が作法どおりにお茶をいただく姿に心をうたれ、一服のお茶を通じて心温まる充実

した一日でした。これからも地域の方々と触れ合うことが出来るお茶を通して仲間の輪を広げていきたいと願っております。

博多座に行きました

壹岐 百合江

初めて私が博多座を目の当たりにしたのは、数年前、家族と福岡に訪れた際のことです。

いつかは、この博多座に入館して色々なショーを観覧したいという思いがありました。

それが昨年、文化協会の会員となり実現し、歓喜に溢れるばかりです。

舞台は、ミュージカル「めぐり会い再び」。私はミュージカルは三度目ですが、どれを振り返っても感動の一言につきまします。ちなみに私は、旅先で必ず記念の品を買います。それは、後に感動、感激、涙として思い出に残るからです。

買い物。皆さん楽しそうでした。午後三時ごろ出発。お世話される文化協会の方々温かい心配りとご親切に心より感謝いたします。心の中の宝石箱に楽しい思い出が一つ増え大切にしまっておきます。本当に楽しい一日でした。(TP写真参考)

平成24年文化協会事業計画

1. 主な会議の開催について

役員会・常任理事会	平成24年4月23日(月)	文化会館
総会・理事会	平成24年5月17日(木)	文化会館
各部門部会、企画実行委員会、文化協会だより編集委員会ほか		

2. 主な事業実施について

(1) 自主事業

開催日	事業名	会場
8/18(土)	音登夢ファミリーコンサート	文化会館
2/24(日)	澤クワルテット&世界無形遺産・能楽との出会い	文化会館

(2) 文化バス(個人会員限定)

開催日	行き先	備考
6/21(木)	博多座の集い【六月博多座大歌舞伎】	60名
11/22(木)	広島方面【厳島神社・平清盛館・清盛神社・みやじマリン】	90名予定

(3) 第8回山陽小野田市民文化祭

開催日	事業名	会場
10/7(日)	川柳大会	市民館
10/14(日)	市民音楽祭	市民館(文化ホール)
10/14(日)	日本舞踊祭	文化会館
10/20(土)・21(日)	華道展	市民館(体育ホール)
10/21(日)	市民音楽祭(カラオケ)	市民館(文化ホール)
11/2(金)~4(日)	展覧会	市民館(体育ホール)
11/2(金)~5(月)	菊花展	市民館
11/3(土)	市民茶会	市民館
11/4(日)	邦楽大会	市民館(文化ホール)
11/4(日)	洋舞演劇祭	文化会館
11/11(日)	短歌大会	小野田商工センター
11/11(日)	俳句大会	高千帆福祉会館

(4) 児童生徒書道展

開催日	事業名	主催・共催	会場
1/31(木)~2/6(水)	第8回山陽小野田市児童生徒書道展	主催事業	おのだサンパーク

(5) 文化協会だより「さんようおのだ文化」第8号

平成25年7月発行予定

(6) 割引対象事業

開催日	事業名	会場
7/9(月)	歌舞伎フォーラム公演「応挙の幽霊」	文化会館
8/18(土)	音登夢ファミリーコンサート	文化会館
11/18(日)	ふるさと夢コンサート ブラスバンド	文化会館
2/24(日)	澤クワルテット&世界無形遺産・能楽との出会い	文化会館

新規会員募集

山陽小野田市文化協会の活動に賛同していただける、会員を募集しています。

- **会費**
 - 個人会員 年額(1口) 1500円
 - 団体会員 年額(1口) 5000円
 - 賛助会員 年額(1口) 5000円

● 会員の特典

個人会員および賛助会員の方は、本会主催事業で会員割引が受けられます。会報その他、事業案内を無料でお届けします。

個人会員の皆さんは文化バスの交通費が割引となります。

● 申込方法

加入申込書にご記入の上、会費を振込みまたは事務局で直接納入して下さい。

編集後記



自主運営になって、1年が過ぎました。事務局も定着し、そのご心配で、2回目の「文協だより」を出す運びとなりました。この号は、各部門、各団体の華やかな活動を紹介してもらいました。編集会議では、委員さんの熱心なご意見を頂き、和やかな中にかまどめることが出来ました。もっと写真が多いと見やすいかと反省しています。

「文協だより」への会員や市民の皆さんから、いろんなご意見や情報をお待ちしています。

編集委員長 瀬口孝典